

各施設の運営面等について学びました！

次世代
ふちのベ
ニュース

Vol.4

「第3回次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会」を、6月1日(土)に開催しました。

当日は、各施設の運営面等について現状と課題を共有するために、実施事業や施設の利用状況、利用者の声などについて担当者が説明し、次世代に引き継ぐためには何をしたら良いのか、何ができるのかについて意見を交わしました。

淵野辺駅南口周辺の公共施設ではどんなことをしているの？

～図書館と公民館の連携事業～



< 歴史講座 >

～鹿沼公園での走り方教室～



各施設の実施事業などについて、実際の写真を見ながら説明を聞きました！

～国際交流ラウンジ
大野北地区の防災訓練に参加～



< 布えほんひろば >



～各施設の利用状況～

まとめ (貸室の利用状況) [土日祝日・午後]		【会議・学習等】		【その他】	
公民館	中央公民館 95㎡/24人	大華会室 193㎡/182人	国際交流室 90㎡/98人	大ホール 250㎡/250人	多目的室 100㎡/100人
公民館	公民館 160㎡/150人	大会議室 160㎡/150人	会議室 20㎡/20人	会議室 20㎡/20人	会議室 20㎡/20人
公民館	中央公民館 95㎡/24人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人
公民館	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人	公民館 160㎡/150人

赤になるほど利用率が高いんだって施設、部屋、曜日や時間によって、利用率にばらつきがあるんだね！

～児童館の図書室で
本を読む親子～



【施設を見てみよう】～あさひ児童館

児童館は、子どもの健やかな成長に向けた地域の活動拠点として、市域全体で23カ所設置しています。

あさひ児童館は、昭和39年に開館した歴史ある児童館です。

年末年始を除いて毎日開館しており、普段は小学生を中心に利用していますが、就学前の子どもが親子で利用することもあり、年間約1万3千人にご利用いただいています。

また、現在の建物は、旧施設の老朽化等に

より平成25年度に建替えた比較的新しい施設で、段差のない床やみんなのトイレなど、バリアフリーにも配慮しています。

今後も、地域の子どもの居場所として皆さまに愛されるよう運営してまいります。

ぜひ、ご利用ください！



<パラバルーン遊びの様子>

たくさんの資料を読んで、説明を聞いて、感じたことを共有しよう！

○良かった点（残したい機能・役割）

- ・各施設の連携ができていた。図書館と公民館は、子どもを対象とした事業の交流が多い。
- ・公園に皆さん満足している。
- ・公民館と青少年学習センターは、イベントが積極的に開催されている。
- ・各施設が安らぎの場所であり、市民の集う場所になっている。

○気になった点

- ・施設や設備が古く、改修が必要だが、市の予算を考えなくてよいのか。
- ・鹿沼公園の駐車場はいつも空いていないので、有料化にしたらどうか。
- ・相模原市の図書館では飲食ができない。
- ・公民館と青少年学習センターでは、同じような事業や利用者の重複が見られた。
- ・授乳室が仮設だった。

～次世代に引き継ぐために～

施設間のコラボや子どものつながりなど、コミュニケーションを取りながらやっていくことが起点になるね。

鹿沼公園の施設の充実、芝生の整備、周辺の道路の拡充をしてほしい。

統合などをしていくなら、各施設の連携を十分に検討する必要があるね。

全体としては、集約・複合化することで、効果的・効率的な部屋の使い方ができるよね。

個々のことが多いので、もっと大きなまちづくり、地域づくりについて話し合いが必要じゃないかな。

良いものを残し、悪いものを更新して、新しいニーズに合わせていかないと、良いまちづくりができないんじゃないかな。

キーワードは『つながり』という声があったね

次世代に引き継ぐ上でキーポイントは『鹿沼公園』って言っていたね！

こんな意見がありました



有識者協議会の先生方から講評をいただきました。

図書館は「閲覧」、他は「貸室」だったが、そこが一番重要で、「貸室」を「活動」とすれば良いと思った。活動には、共通の部分もあり、違う部分もある、そういう発想をしないと、施設を統合するなどとなったときに、モノのところだけで話が終わってしまうかもしれない。また、ボランティアの活動や施設運営等への市民の関わりということが抜けている気がする。

もうひとつ、この地区の繋がりだけではなく、公民館は全市域にあり、図書館は県、国、世界ともつながるのか、そういう方向でのネットワークも考えなければいけないと思った。

あまり考えていると、際限なくなってしまうが、どういう部分をこの市民検討会で考えるか、ということも考えながらまちづくりへ集約する。その中での施設の役割ということで、今後を考えていけばよいのかなと思った。

「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり」に関する情報は、市ホームページでご覧頂けます。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/machitsukuri/1015393/index.html>

市民検討会は公開で開催します。傍聴を希望される方は、詳細を市ホームページ等でご確認の上、お越しく下さい。



次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに関するお問い合わせ・ご意見は...

【公園について】 環境経済局 環境共生部 公園課（電話：042-707-7022）

【まちづくりについて】 都市建設局 まちづくり計画部 都市計画課（電話：042-769-8247）

【公共施設について】 教育局 生涯学習部 生涯学習課（電話：042-769-8287）

E-mail: jisedai-fuchinobe@city.sagamihara.kanagawa.jp

《お知らせ》

次世代ふちのベニューズ第3号で、紹介した自転車駐車場の年間利用者及び収容台数に誤りがありましたので、修正いたしました。

正：年間利用者 154.8万人、収容台数 3,821台 誤：年間利用者 158.3万人、収容台数 3,734台